



2026年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2026年5月13日

上場会社名 白銅株式会社
コード番号 7637 URL <https://www.hakudo.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 哲也

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 水野 智史

TEL 03-6212-2811

定時株主総会開催予定日 2026年6月24日

配当支払開始予定日

2026年6月4日

有価証券報告書提出予定日 2026年6月23日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	68,109	2.6	2,872	3.7	3,190	0.8	2,146	4.1
2025年3月期	66,410	16.0	2,983	18.2	3,214	12.9	2,236	16.7

(注) 包括利益 2026年3月期 2,694百万円 (15.1%) 2025年3月期 2,340百万円 (5.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	189.24		8.7	6.9	4.2
2025年3月期	197.23		9.7	7.4	4.5

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 百万円 2025年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	47,564	25,465	53.5	2,245.29
2025年3月期	44,745	23,755	53.1	2,094.50

(参考) 自己資本 2026年3月期 25,465百万円 2025年3月期 23,755百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	4,493	1,373	1,054	7,670
2025年3月期	1,782	893	1,127	5,473

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期		49.00		40.00	89.00	1,009	45.1	4.4
2026年3月期		28.00		58.00	86.00	975	45.4	4.0
2027年3月期(予想)		64.00		64.00	128.00		45.2	

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	41,000	25.4	2,080	106.8	2,310	112.4	1,590	132.7	140.19
通期	84,000	23.3	4,310	50.1	4,700	47.3	3,210	49.6	283.03

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期	11,343,300 株	2025年3月期	11,343,300 株
期末自己株式数	2026年3月期	1,591 株	2025年3月期	1,591 株
期中平均株式数	2026年3月期	11,341,709 株	2025年3月期	11,341,744 株

(参考)個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	59,056	2.9	2,802	9.9	3,070	4.1	2,068	8.1
2025年3月期	57,419	15.7	3,109	18.4	3,202	14.3	2,249	19.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	182.38	
2025年3月期	198.36	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	44,885	24,356	54.3	2,147.51
2025年3月期	42,296	22,787	53.9	2,009.20

(参考) 自己資本 2026年3月期 24,356百万円 2025年3月期 22,787百万円

2. 2027年3月期の個別業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	36,000	28.1	2,080	77.0	1,400	76.5	123.44
通期	74,000	25.3	4,320	40.7	2,910	40.7	256.58

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
3. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
連結損益計算書	9
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(連結貸借対照表に関する注記)	14
(連結損益計算書に関する注記)	14
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	14
(企業結合等関係)	15
(セグメント情報等の注記)	16
(1株当たり情報)	20
(重要な後発事象)	20
4. その他	21

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 売上高

売上高は、前連結会計年度比2.6%増加し、681億9百万円となりました。主な増加要因は、原材料市況の影響により商品単価が上昇したことによるものです。業界別の販売量につきましては、海外向けならびに官需向けを中心に航空・宇宙業界向けの販売量が増加した一方、半導体製造装置業界向けの販売量は当連結会計年度後半に持ち直しの動きが見られたものの、当連結会計年度前半の需要低迷により通期では減少いたしました。

当連結会計年度におけるわが国経済は、円安基調の継続や地政学的リスクの長期化を背景とした原材料・エネルギー価格の高騰に加え、物価上昇による個人消費の持ち直しの遅れ、米国における通商政策の動向、中東地域をめぐる情勢などから、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの業績に影響が大きい半導体製造装置業界については、生成AI向け需要は引き続き拡大の動きが見られたものの、中国市場向け需要の回復が限定的であったことに加え、スマートフォンやパソコン向けの需要低迷の継続、EV需要の減速など生成AI関連以外の分野における需要回復の遅れもあり、当連結会計年度前半においては市況の低迷が続いておりました。しかしながら、生成AI向けを中心とした先端半導体のさらなる需要の高まり、生成AI関連以外の分野における在庫の正常化もあり、当連結会計年度後半以降、半導体向けの設備投資の動きが活発化し、需要の回復が顕著となりました。

その他、航空・宇宙業界は、民間機需要の持続的回復や防衛関連を中心に官需向けも好調に推移しております。また、工作機械業界においても半導体業界の積極投資の流れから外需向けを中心に回復の動きが見られ、内需向けも自動化・省力化投資を背景に持ち直しの動きが見られました。

このような状況のなか、当社グループは、品質・サービスの改善などにより受注率向上への取り組みに注力したほか、アルミニウムおよびステンレスの薄板の拡販強化、滋賀工場におけるファイバーレーザー加工機の導入による新規需要の取り込み、成長領域として捉えている航空・宇宙業界および自動車業界を中心に新規顧客の開拓、休眠顧客の再稼働に取り組んでまいりました。更に「白銅ネットサービス」の取扱アイテム数を2026年3月末時点で270,200アイテムまで拡充したほか、「DATAで見積り・注文」および「描いて見積り・注文」などの新機能の追加によりウォータージェット加工品、レーザー加工品の即時見積り・注文を可能にするなど、利便性の更なる向上に努めてまいりました。

製造面においては2026年1月に埼玉第二工場を新設し、半導体関連需要の拡大、航空・宇宙業界などの成長領域への拡販を踏まえた生産体制の強化を図ってまいりました。

連結子会社については、株式会社AQRにおいて売上高が商品単価の上昇等により前連結会計年度比で増加したほか、海外では上海白銅精密材料有限公司ならびにHakudo(Thailand)Co., Ltd.においても、前連結会計年度比で売上高が増加しました。一方、米国のWest Coast Aluminum & Stainless, LLCにおいては、前連結会計年度比で売上高が減少しました。

以上、顧客満足度の向上および事業領域拡大等の施策を着実に実行した結果、売上高は前連結会計年度比で増加となりました。

② 営業利益

営業利益は、前連結会計年度比3.7%減少し、28億7千2百万円となりました。

半導体製造装置業界向けの需要低迷により粗利益率の高い標準在庫品の販売量が減少したこと、工場の新設、増床に伴う支払地代家賃の増加など製造原価の固定費率上昇がありました。売上高の増加等により売上総利益は増加しました。一方で、運賃単価の上昇、広告宣伝活動の強化による費用増加、従業員のオフィス環境整備に伴う本社事務所の増床などにより販管費が増加したため営業利益は減少しました。なお、前連結会計年度の棚卸資産影響額は3億7千8百万円の差益でしたが、当期末の棚卸資産影響額は、4億1千1百万円の差益となりました。

棚卸資産影響額を除いた営業利益は、前連結会計年度比で5.5%減少し、24億6千1百万円となりました。

③ 経常利益

経常利益は、営業利益の減少により前連結会計年度比0.8%減少し、31億9千万円となりました。

以上の結果、親会社株主に帰属する当期純利益は、前連結会計年度比4.1%減少し、21億4千6百万円となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりとなります。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

セグメント	売上高	営業利益 又は 営業損失(△)	経常利益 又は 経常損失(△)	親会社株主に帰属する 当期純利益 又は 親会社株主に帰属する 当期純損失(△)
日本	59,371百万円	2,812百万円	3,088百万円	2,083百万円
北米	5,087百万円	△97百万円	△84百万円	△86百万円
中国	1,926百万円	△0百万円	28百万円	22百万円
その他	1,723百万円	157百万円	157百万円	126百万円

④ 当社を取り巻く環境

原材料市況は、アルミニウム地金(日本経済新聞月別平均値)がトン当たり2025年3月末時点の49万2千円から2026年3月末には63万5千円に上昇しました。また、電気銅建値もトン当たり2025年3月末時点の154万円から2026年3月末には204万円に上昇しました。なお、ステンレス鋼板(鉄鋼新聞月別中心値)はトン当たり2025年3月末時点の60万円から2026年3月末には57万円に下落しました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の資産合計は、475億6千4百万円と、対前連結会計年度末比で28億1千9百万円増加しました。

流動資産は、369億2千5百万円と、対前連結会計年度末比で18億9千6百万円増加しました。増加額内訳は、現金及び預金21億9千6百万円等です。減少額内訳は、受取手形及び売掛金3億7千2百万円等です。

固定資産は、106億3千8百万円と、対前連結会計年度末比で9億2千2百万円増加しました。増加額内訳は、投資有価証券の増加6億3千9百万円、投資その他の資産のうちその他に計上された、当社の連結子会社であるHakudo USA Inc.の長期貸付金の増加2億1千1百万円、当社の本社事務所および工場の増床に伴う差入保証金の増加1億4千1百万円、また有形固定資産の増加1億1千3百万円等です。減少額内訳は、無形固定資産1億2千3百万円です。

(負債)

負債合計は、220億9千8百万円と、対前連結会計年度末比で11億8百万円増加しました。

流動負債は、219億5千9百万円と、対前連結会計年度末比で10億3千9百万円増加しました。増加額内訳は、買掛金10億1千万円、流動負債その他に計上された、未払消費税2億9百万円、未払金1億4千万円、未払費用1億1千5百万円、また未払法人税等1億9百万円等です。減少額内訳は、電子記録債務6億2千万円等です。

固定負債は、1億3千9百万円と、対前連結会計年度末比で微増となりました。

(純資産)

純資産は、254億6千5百万円と、対前連結会計年度末比で17億1千万円増加しました。増加額内訳は、利益剰余金13億7千5百万円、為替換算調整勘定2億7千5百万円、その他有価証券評価差額金2億7千2百万円です。減少額内訳は、連結子会社であるWest Coast Aluminum & Stainless, LLCの出資持分追加取得による資本剰余金の減少2億1千2百万円です。

自己資本比率は、前連結会計年度末の53.1%から53.5%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）残高は、前連結会計年度末に比べ、21億9千6百万円増加し、76億7千万円となりました。その内訳は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、44億9千3百万円の資金の増加(前年同期は17億8千2百万円の資金の増加)となりました。

増加額内訳は、税金等調整前当期純利益31億9千万円、減価償却費11億1千4百万円、売上債権の減少4億3千1百万円、仕入債務の増加3億4千8百万円、その他の流動負債の増加1億4千6百万円、未払費用の増加1億1千1百万円等です。減少額内訳は、法人税等の支払額9億8千9百万円等です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、13億7千3百万円の資金の減少(前年同期は8億9千3百万円の資金の減少)となりました。

減少額内訳は、有形固定資産の取得による支出7億8千8百万円、貸付けによる支出2億9百万円、その他の支出1億8千6百万円、投資有価証券の取得による支出1億4千3百万円、無形固定資産の取得による支出1億1百万円です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、10億5千4百万円の資金の減少(前年同期は11億2千7百万円の資金の減少)となりました。

減少額内訳は、配当金の支払7億7千1百万円、連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出2億1千2百万円等です。

当社グループのキャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率 (%)	47.5	49.1	53.5	53.1	53.5
時価ベースの 自己資本比率 (%)	70.1	68.8	68.6	56.0	60.6
キャッシュ・フロー 対有利子負債比率 (年)	—	1.1	—	—	—
インタレスト・ カバレッジ・レシオ (倍)	—	—	454.7	—	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としておりますが、キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）は、2022年3月期および2024年3月期～2026年3月期において、利子を支払っている負債がないため、記載が「—」になっております。インタレスト・カバレッジ・レシオは、2022年3月期～2023年3月期および2025年3月期～2026年3月期においては、利子の支払いがないため、記載が「—」になっております。

※キャッシュ・フローおよび利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」および「利息の支払額」を用いております。

(4) 今後の見通し

経済状況については、引き続き緩やかな回復基調で推移することが期待されます。

当社グループ業績への影響が大きい半導体製造装置業界においては、生成AIの需要拡大を背景にデータセンター向けの先端半導体ならびにメモリー需要の長期的な成長が見込まれていることから、半導体向けの設備投資需要の拡大が続くものと想定されております。また、航空・宇宙業界においても防衛関連を中心に官需向けが好調に推移、工作機械業界においても半導体業界の積極投資、自動化・省力化投資を背景に外需、内需ともに回復基調で推移するものと見込まれます。

これらの見通しをふまえ、翌連結会計年度の通期業績予想は、売上高は840億円（当連結会計年度比23.3%増）、営業利益は43億1千万円（当連結会計年度比50.1%増）、経常利益は47億円（当連結会計年度比47.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は32億1千万円（当連結会計年度比49.6%増）を予想しております。

昨今の中東情勢による事業及び業績への影響は、一部のコスト増が見込まれるものの、現時点においては直接的な影響は限定的であると見ています。

一方で、中東情勢の緊迫化など地政学リスクに伴う原材料、エネルギー価格の高騰、物価上昇、米国の通商政策による経済への影響など、今後の動向は注視してまいります。今後、業績への影響が顕在化された場合には、速やかに開示いたします。

なお、原材料市況の予測は困難であるため、棚卸資産影響額については第1四半期までに見込まれる影響のみ予想に織り込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、財務体質の強化と業績に裏付けられた成果の配分を実施することを基本方針としており、原則、通期の配当性向45%または年間配当1株当たり80円のいずれか高い方を配当することとしております。

この配当方針に基づき、当事業年度の期末配当金につきましては、2026年5月13日開催の取締役会において1株当たり58円と決議しております。すでに実施済みの中間配当金1株当たり28円と合わせまして、年間配当金は1株当たり86円となります。

なお、次期の配当金は1株につき中間配当金64円、期末配当金64円、合計128円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,473,665	7,670,038
受取手形及び売掛金	11,777,528	11,404,566
電子記録債権	5,056,102	5,070,604
商品及び製品	12,492,938	12,501,845
原材料及び貯蔵品	29,116	30,152
その他	243,813	301,771
貸倒引当金	△44,534	△53,602
流動資産合計	35,028,630	36,925,375
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,874,140	8,320,094
減価償却累計額	△6,574,366	△6,736,889
建物及び構築物(純額)	1,299,773	1,583,204
機械装置及び運搬具	9,725,017	10,015,708
減価償却累計額	△6,748,697	△7,289,270
機械装置及び運搬具(純額)	2,976,319	2,726,437
土地	1,899,876	1,899,876
その他	919,472	1,062,759
減価償却累計額	△690,441	△754,211
その他(純額)	229,030	308,547
有形固定資産合計	6,404,999	6,518,066
無形固定資産		
のれん	848,153	792,830
その他	621,899	554,050
無形固定資産合計	1,470,053	1,346,881
投資その他の資産		
投資有価証券	1,244,509	1,883,662
繰延税金資産	332,670	258,808
その他	264,386	631,556
投資その他の資産合計	1,841,567	2,774,027
固定資産合計	9,716,619	10,638,975
資産合計	44,745,250	47,564,350

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,707,654	8,717,747
電子記録債務	10,891,057	10,270,270
未払費用	888,226	1,004,131
未払法人税等	547,611	656,816
賞与引当金	423,031	516,866
役員賞与引当金	58,876	80,520
株主優待引当金	66,000	64,000
その他	337,337	649,393
流動負債合計	20,919,795	21,959,745
固定負債		
長期預り保証金	19,100	44,600
退職給付に係る負債	13,566	12,947
その他	37,597	81,594
固定負債合計	70,264	139,141
負債合計	20,990,059	22,098,887
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	621,397	408,820
利益剰余金	21,171,423	22,546,476
自己株式	△2,067	△2,067
株主資本合計	22,790,753	23,953,229
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	269,339	541,378
為替換算調整勘定	695,095	970,852
その他の包括利益累計額合計	964,435	1,512,230
非支配株主持分	2	3
純資産合計	23,755,191	25,465,462
負債純資産合計	44,745,250	47,564,350

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	66,410,187	68,109,588
売上原価	※1 55,837,003	※1 57,500,162
売上総利益	10,573,184	10,609,425
販売費及び一般管理費	※2 7,589,793	※2 7,737,218
営業利益	2,983,391	2,872,207
営業外収益		
受取利息	16,247	28,411
受取配当金	45,284	139,634
不動産賃貸料	104,547	104,577
為替差益	49,678	14,871
その他	41,529	54,495
営業外収益合計	257,288	341,991
営業外費用		
不動産賃貸費用	18,436	17,033
固定資産処分損	5,390	4,655
その他	2,279	2,375
営業外費用合計	26,106	24,065
経常利益	3,214,573	3,190,133
税金等調整前当期純利益	3,214,573	3,190,133
法人税、住民税及び事業税	964,663	1,093,674
法人税等調整額	12,924	△49,830
法人税等合計	977,587	1,043,843
当期純利益	2,236,985	2,146,289
非支配株主に帰属する当期純利益	0	0
親会社株主に帰属する当期純利益	2,236,985	2,146,289

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	2,236,985	2,146,289
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,723	272,038
為替換算調整勘定	106,733	275,756
その他の包括利益合計	104,010	547,795
包括利益	2,340,995	2,694,084
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,340,994	2,694,084
非支配株主に係る包括利益	0	0

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,000,000	621,397	20,001,061	△1,878	21,620,579
当期変動額					
剰余金の配当			△1,066,126		△1,066,126
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,236,985		2,236,985
税率変更による積立金 の調整額			△496		△496
自己株式の取得				△188	△188
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,170,362	△188	1,170,173
当期末残高	1,000,000	621,397	21,171,423	△2,067	22,790,753

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	272,062	588,362	860,425	1	22,481,007
当期変動額					
剰余金の配当					△1,066,126
親会社株主に帰属する 当期純利益					2,236,985
税率変更による積立金 の調整額					△496
自己株式の取得					△188
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△2,723	106,732	104,009	0	104,010
当期変動額合計	△2,723	106,732	104,009	0	1,274,184
当期末残高	269,339	695,095	964,435	2	23,755,191

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,000,000	621,397	21,171,423	△2,067	22,790,753
当期変動額					
剰余金の配当			△771,236		△771,236
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,146,289		2,146,289
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		△212,577			△212,577
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△212,577	1,375,053	—	1,162,476
当期末残高	1,000,000	408,820	22,546,476	△2,067	23,953,229

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	269,339	695,095	964,435	2	23,755,191
当期変動額					
剰余金の配当					△771,236
親会社株主に帰属する 当期純利益					2,146,289
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動					△212,577
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	272,038	275,756	547,795	0	547,795
当期変動額合計	272,038	275,756	547,795	0	1,710,271
当期末残高	541,378	970,852	1,512,230	3	25,465,462

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,214,573	3,190,133
減価償却費	1,153,544	1,114,995
のれん償却額	45,111	44,811
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	16,497	5,832
賞与引当金の増減額 (△は減少)	39,405	92,221
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14,654	21,643
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	△2,000	△2,000
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,184	△970
受取利息及び受取配当金	△61,532	△168,046
有形固定資産売却損益 (△は益)	2,885	3,429
売上債権の増減額 (△は増加)	△719,390	431,241
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,198,599	89,449
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,374,407	348,595
未払費用の増減額 (△は減少)	97,404	111,471
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△316,188	146,198
その他	△153,098	△15,304
小計	2,479,550	5,413,701
利息及び配当金の受取額	61,532	68,947
法人税等の支払額	△758,933	△989,097
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,782,149	4,493,552
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△678,231	△788,415
有形固定資産の売却による収入	7,979	30,943
無形固定資産の取得による支出	△198,898	△101,841
投資有価証券の取得による支出	△13,522	△143,134
投資有価証券の売却による収入	—	1,246
貸付けによる支出	—	△209,341
その他の支出	△13,743	△186,014
その他の収入	3,063	23,381
投資活動によるキャッシュ・フロー	△893,352	△1,373,175
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△188	—
配当金の支払額	△1,064,811	△771,542
リース債務の返済による支出	△62,791	△70,059
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△212,577
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,127,791	△1,054,179
現金及び現金同等物に係る換算差額	11,994	130,175
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△226,999	2,196,372
現金及び現金同等物の期首残高	5,700,664	5,473,665
現金及び現金同等物の期末残高	※ 5,473,665	※ 7,670,038

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結貸借対照表に関する注記)

当社においては、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行3行と貸出コミットメント契約を締結しております。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
貸出コミットメントの総額	500,000千円	500,000千円
借入実行残高	—	—
借入未実行残高	500,000	500,000

(連結損益計算書に関する注記)

※1 期末棚卸高は収益性の低下に伴う簿価切下後の金額であり、次の棚卸資産評価損(△は戻入益)が売上原価に含まれております。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
	△124,865千円	△7,049千円

※2 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
運賃	2,092,566千円	2,092,548千円
貸倒引当金繰入額	15,605	2,431
給与手当	1,545,970	1,652,008
賞与	294,090	223,880
賞与引当金繰入額	254,494	297,004
役員賞与引当金繰入額	58,876	80,520
株主優待引当金繰入額	66,000	64,000
退職給付費用	36,187	39,346
業務委託費	874,616	846,814
減価償却費	270,581	308,759

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
現金及び預金勘定	5,473,665千円	7,670,038千円
現金及び現金同等物	5,473,665	7,670,038

(企業結合等関係)

(共通支配下の取引等)

子会社出資持分の追加取得

当社は、2025年5月14日開催の取締役会において、連結子会社であるWest Coast Aluminum & Stainless, LLCの持分を当社グループとして追加取得することを決議し、2025年6月12日付で同社の出資持分を取得しました。

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及びその事業の内容

結合当事企業の名称 West Coast Aluminum & Stainless, LLC

事業の内容 非鉄金属加工販売

(2) 企業結合日

2025年6月12日

(3) 企業結合の法的形式

非支配株主からの出資持分取得

(4) 結合後企業の名称

変更はありません。

(5) その他取引の概要に関する事項

追加取得した出資持分の議決権比率は49%であり、当該取引により同社を当社グループの100%子会社といたしました。当該追加取得は、ガバナンスを強化するとともに、北米市場における競争力強化やシナジー創出を図り、当社グループの海外事業を拡大するためであります。

2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引等のうち、非支配株主との取引として処理しました。

3. 子会社出資持分の追加取得に関する事項

取得の対価 現金及び預金 1,475千米ドル (212,577千円)

取得原価 1,475千米ドル (212,577千円)

4. 非支配株主との取引に係る当社の持分変動に関する事項

(1) 資本剰余金の主な変動要因

子会社出資持分の追加取得

(2) 非支配株主との取引によって減少した資本剰余金の金額

212,577千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループの事業は金属事業の単一事業であり、国内においては当社および株式会社AQRが、北米においてはHakudo USA Inc.およびWest Coast Aluminum & Stainless, LLCが、中国においては上海白銅精密材料有限公司が担当しております。各会社はそれぞれ独立した経営単位であり、各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって当社グループは、販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「北米」、「中国」の3区分を報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計処理の原則および手続に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	日本	北米	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	57,910,439	5,099,451	1,753,064	64,762,955	1,647,232	66,410,187
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,013,186	234,896	17,144	1,265,226	17,948	1,283,174
計	58,923,625	5,334,347	1,770,208	66,028,182	1,665,180	67,693,362
セグメント利益又は損失(△)	3,237,175	△184,459	13,030	3,065,745	152,781	3,218,527
セグメント資産	43,117,119	2,811,739	1,856,281	47,785,140	1,050,616	48,835,756
セグメント負債	20,178,307	2,358,893	262,599	22,799,799	240,400	23,040,199
その他の項目						
減価償却費	1,030,023	89,671	28,585	1,148,281	5,263	1,153,544
のれん償却額	—	45,111	—	45,111	—	45,111
税金費用 (法人税等及び法人税等調整額)	958,696	38	△600	958,134	33,358	991,493
有形固定資産 及び無形固定資産の増加額	882,458	23,021	5,842	911,322	13,286	924,608

(注) 1. 「その他」の区分には、Hakudo(Thailand)Co., Ltd.を含んでおります。

2. 外部顧客への売上高は自社(当社グループ)の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	日本	北米	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	59,371,644	5,087,787	1,926,989	66,386,420	1,723,167	68,109,588
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,126,371	26,691	44,442	1,197,505	—	1,197,505
計	60,498,015	5,114,479	1,971,431	67,583,926	1,723,167	69,307,094
セグメント利益又は損失(△)	3,080,902	△84,116	28,215	3,025,002	157,924	3,182,926
セグメント資産	45,804,913	4,215,947	2,165,459	52,186,320	1,424,655	53,610,976
セグメント負債	21,267,440	2,344,133	355,647	23,967,221	436,102	24,403,323
その他の項目						
減価償却費	1,003,191	80,910	25,634	1,109,736	5,259	1,114,995
のれん償却額	—	44,811	—	44,811	—	44,811
税金費用 (法人税等及び法人税等調整額)	1,007,537	417	9,702	1,017,657	28,905	1,046,562
有形固定資産 及び無形固定資産の増加額	1,092,795	140,935	795	1,234,526	541	1,235,068

(注) 1. 「その他」の区分には、Hakudo(Thailand)Co., Ltd.を含んでおります。

2. 外部顧客への売上高は自社(当社グループ)の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	66,028,182	67,583,926
その他	1,665,180	1,723,167
セグメント間取引消去	△1,283,174	△1,197,505
連結損益計算書の売上高	66,410,187	68,109,588

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	3,065,745	3,025,002
その他	152,781	157,924
セグメント間取引消去	△3,953	7,207
連結損益計算書の経常利益	3,214,573	3,190,133

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	47,785,140	52,186,320
その他	1,050,616	1,424,655
セグメント間取引消去	△4,090,505	△6,046,625
連結貸借対照表の資産合計	44,745,250	47,564,350

(単位:千円)

負債	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	22,799,799	23,967,221
その他	240,400	436,102
セグメント間取引消去	△2,050,140	△2,304,436
連結貸借対照表の負債合計	20,990,059	22,098,887

(単位:千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
税金費用	958,134	1,017,657	33,358	28,905	△13,905	△2,718	977,587	1,043,843

【関連情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

当社グループは報告セグメントを地域別のセグメントとしていることから、地域ごとの売上高については、「セグメント情報 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報」をご参照下さい。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の10%以下のため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

当社グループは報告セグメントを地域別のセグメントとしていることから、地域ごとの売上高については、「セグメント情報 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報」をご参照下さい。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の10%以下のため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	日本	北米	中国	計		
当期償却額	—	45,111	—	45,111	—	45,111
当期末残高	—	848,153	—	848,153	—	848,153

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	日本	北米	中国	計		
当期償却額	—	44,811	—	44,811	—	44,811
当期末残高	—	792,830	—	792,830	—	792,830

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産	2,094.50円	2,245.29円
1株当たり当期純利益	197.23円	189.24円

なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	2,236,985	2,146,289
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属 する当期純利益(千円)	2,236,985	2,146,289
期中平均株式数(株)	11,341,744	11,341,709

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

役員の変動

(1)代表取締役の変動

取締役会長 角田 浩司 (旧 代表取締役社長)
代表取締役社長 山田 哲也 (旧 専務取締役)

(2)取締役の変動

専務取締役 山田 光重 (旧 常務取締役)

(3)就任日

2026年4月1日